

◆会長/加藤 明博 ◆幹事/川村 総一郎

◆司会=岩波 寿亮副SAA

◆ゲストビジター=本日はいらっしゃいません

◆出席報告

本日	58.0%	21名欠席
前回訂正	86.0%	7名欠席

◆ラッキーナンバー=No.19 小口泰幸君

◆ニコニコボックス=●加藤明博君・川村総一郎君=23日の家族クリスマス例会一人でも多くのご参加をお願いします。

●小口泰幸君=ラッキーナンバーに当たって。

◆会長告知・加藤明博君=今朝は早朝からスペインと日本のサッカーの試合があり、日本が大逆転しまして、日本中のサッカーファンが皆睡眠不足になったのではないかと思います。最近暗いニュースばかりでしたので、こういうニュースは元気が出て良いなと朝から思っておりました。さて、今日は奉仕のお話をさせていただきます。先月の27日に長野のメトロポリタンで、地区職業奉仕セミナーがあり、私も参加をさせていただきました。公演は長野県知事阿部様と、プラチナネットワーク会長小宮山様のお二人でした。大変内容のある話で参加をしてよかったなと思いましたが、しかし帰りの電車の中で、ふと疑問を持ちました。それはロータリークラブの基礎の中にサービスといった物が据えられており、これを日本では奉仕と捉えています。果たして奉仕とサービスは同じ言語なのだろうかといった疑問です。例えば日本でサービスというと、家族サービス、サービス商品とか、私もそうですがサービス業などといった、どちらかと言うと何かをした際に代価が発生する事を連想しますが、奉仕とは社会に奉仕する。又奉仕活動といった表現がなされます。報酬を求めたり、見返りを要求せず労働などすることに使われています。又ロータリーの中に最もよく奉仕をする者は最もよく報われるといった一文がありますが、この「報われる」の意味は、努力や苦勞に対して、それに見合った期待通りの成果や成功が得られるといった意味を持っていますが、これですと奉仕する者は最もよく報われるといった意味と繋がると思いますがこれをサービスに置き換えると、何となく意味が違ってくるような気がするのでしょうか。

世界中のロータリアンがポリオ撲滅の為に一丸となり寄付金を集めた結果が現在報われており、成果が出ていますね。又このポリオ撲滅運動ですが、これはこれで大変素晴らしい事業ですが、老子の話の中に、昔釣りをしていた老人の下に貧しい子供が現れ、釣った魚を分けて欲しいとお願いをしたところ老人は魚を分け与えるのではなく釣りの仕方を教えたと言った話があります。つまり目先の飢えを一時的に満たすのではなく、将来にわたり食べて行くすべを教えたといった話ですが、この話の例えは大変意味深いものがあります。ポリオを撲滅する事も大変重要な事ですが、もう少し深く掘り下げて、ポリオが発生しないような環境作りの手伝いをする事も必要だと考えます。例えば井戸を掘るとか下水管を作るとか、何時で

も蛇口を捻れば清潔な水が飲め、トイレも水洗に変われば遥かに衛生環境も変わってくると思います。この計画は大変時間とお金のかかる事業となりますが、世界では約120万人のロータリアンが居ると聞いています。この世界中のロータリアンが一丸となれば数十年後には実現できるような気がします。奉仕とは突き詰めれば、人の役に立つという事だと思いません。

困っている人に何かをして上げた際に有難うと言われれば、私達も幸せな気持ちになります。奉仕とは、与えられた人だけでなく、皆を幸せな気持ちにする不思議な力があるのかも知れません。

◆幹事報告・川村総一郎君=

①本日の例会はクラブフォーラム「2022年を振り返って」です。ご担当頂く宮坂会員、花岡会員宜しくお願い致します。

②10月のロータリーレートは138円です。③例会終了後定例理事会を開催いたします。理事の皆様はお残り下さい。

◆ポールハリスフェロー表彰
彰伝達式・小平直史君



◆クラブフォーラム

宮坂康弘君 卓話テーマ「2022年を振り返って」

毎年、SBCと長野日報とで交代でやっております。今回の資料は花岡秀則会員に作っていただきました。発表は私が当番ということでやらせていただきます。国内外のニュースの振り返りと諏訪地方のニュースという貌でお伝えします。

1月は、関脇御嶽海の大関昇進、県内出身では江戸時代に活躍した雷電以来227年ぶりに新大関が誕生しました。

2月は、ロシアのウクライナ侵攻が始まりました。訃報は、東京都知事、旧日本維新の会共同代表などを務めた石原慎太郎元衆院議員がお亡くなりになり、89歳でした。

3月は、<まん延防止を全面解除へ 首相表明、東京など18都道府県>ということで、新型コロナウイルス対策の「まん延防止等重点措置」に関し、東京や大阪など18都道府県について21日の期限で解除する案を専門家に諮りました。

4月は、「円が131円台に下落、20年ぶりの安値を更新」ということで、4月28日の外国為替市場で円相場が1ドル=131円台まで下落し、2002年4月以来、20年ぶりの安値を更新しました。

5月は、<沖縄復帰50年式典「平和の島」なお遠く 過重な基地負担今も残る>ということで、沖縄は15日、1972年の日本復帰から50年を迎えました。尚、諏訪RCでは創立65周年事業の一環として、沖縄戦で少年兵を率いた陸軍将校で岩波寿亮会員のご尊父・壽(ひさし)様の思いと、企業人として沖縄の学校や役所を巡り、自ら保証人となって諏訪で数千人



の就職の世話をした活動を振り返る特別例会をオンラインにて開催しました。

6月は、＜侮辱罪を厳罰化 「拘禁刑」導入 改正刑法成立＞インターネット上の誹謗（ひぼう）中傷対策を目的に侮辱罪の法定刑を引き上げることなどを盛り込んだ改正刑法が参院本会議で賛成多数により可決、成立しました。

7月は、＜安倍元首相、撃たれ死亡 奈良で参院選の演説中＞ということで、自民党の安倍晋三元首相が、奈良市の近鉄大和西大寺駅前前で参院選の応援演説中に、元海上自衛隊員の山上徹也容疑者（41）に背後から銃撃されました。心肺停止の状態です。病院に搬送されましたが、死亡を確認。山上容疑者は「20年ほど前から報復を考えていたとのこと、宗教団体に打撃を与えなかった」と供述していることが捜査関係者への取材で分かりました。ここから旧統一教会ということで、今も色々な議論になっていることはご存じの通りであります。

8月は、＜京セラの稲盛和夫さん死去＞。京セラの創業者で名誉会長の稲盛和夫（いなもり・かずお）さんが24日、老衰のため京都市内の自宅でお亡くなりになりました。90歳でした。KDDIを設立し、日本航空の再建も手がけるなど戦後を代表する経営者として日本の経済をけん引しました。

9月は、＜自民、旧統一教会と接点179人＞ということで、自民党は、所属国会議員と世界平和統一家庭連合（旧統一教会）側との接点について確認し、結果を公表しました。議員179人に何らかの接点を確認されたと明らかにしました。岸田文雄首相（党総裁）は「結果を重く受け止め、国民の信頼回復に向け努力したい」と語りました。

10月は、流行語大賞にも選ばれました村神様、＜村上56号日本選手最多 最年少三冠王＞ということで、プロ野球ヤクルトの村上宗隆内野手、10月3日に神宮球場で行われた今季最終戦で56号本塁打を放ち、王貞治氏（巨人）の55本を抜いて日本選手のシーズン最多記録を更新しました。

訃報としては、「燃える闘魂」のキャッチフレーズで親しまれ、参院議員も務めた元プロレスラーのアントニオ猪木さんが1日死去、79歳でした。

11月は、編集作業の過程ということで大変ご苦労されて書いていただきました。やはり内閣ドミノ倒れ人事、それからサッカーワールドカップの予選突破。また、ポーランドにミサイル着弾で2名死亡ということで、戦争もなお予断を許さない状況となっております。

諏訪地方のニュースに参ります。1月は、新型コロナ「まん延防止等重点措置」が全国34都道府県に適用され、県は、県内で新型コロナウイルス感染症の新規患者数が激増していることを受け、まん延防止等重点措置の適用を政府に要請しました。

2月、諏訪湖は全面結氷せず。今年の諏訪湖の御神渡りの出現はない「明けの海」を宣言しました。また、北京冬季五輪では、小平奈緒がメダル獲得とならず、スピードスケート女子500メートルで大会2連覇を狙いましたが、17位に終わりました。

3月、画家の原田泰治さん死去。81歳でした。また、日本電産サンキョースケート部廃部の発表もありました。

4月は、新和田トンネル有料道路の無料化。

5月は、諏訪大社御柱祭里曳きがありました。

6月は、諏訪ロータリークラブ創立65周年記念式典がぬのはんで開催されました。会員や来賓ら約60人が出席し、節目を

祝いました。養命酒製造の川村昌平会長の「諏訪の未来展望」を演題とした記念講演もありました。また、諏訪エイトピークストライアスロンが初開催され、諏訪湖畔と八ヶ岳山麓を駆け抜ける100キロコースで行われました。全国から約700人の選手が出場し、鉄人レースが繰り広げられました。

7月は、参院選で立憲民主党の杉尾氏が再選。また、旧料亭信濃の「菊の間」と「桐の間」が国有有形文化財登録というニュースもありました。

8月は、長野県知事選。現職の阿部氏4選。任期満了に伴う県知事選は、現職の阿部守一氏が無所属の金井忠一氏ら2新人を破って4選を果たしました。

9月は、諏訪地方で小宮の御柱祭が最盛期を迎え、諏訪市の手長神社、八剱神社で山出しが行われました。住宅街や幹線道路、JRの踏切を進み、市街地は氏子の掛け声と熱気に包まれました。また、八十二銀行と長野銀行が2025年6月をめどに合併する方向で基本合意したと発表するニュースもございました。

10月は、諏訪圏工業メッセ3年ぶりリアル開催されました。約300の企業・団体が自社製品や技術力をアピールしました。また、第34回諏訪湖マラソンも3年ぶりに開催されました。全国各地から4,000人のランナーが参加して行われた。

加えて、後藤茂之氏が経済再生担当大臣に就任されました。後藤氏は、厚労大臣退任後、2カ月ぶりの入閣でした。

11月は、諏訪商工会議所、第28期がスタートしました。諏訪商工会議所は、諏訪RCのロータリアンの岩波寿亮会頭が退任し、新会頭に山谷恭博氏（諏訪交通）が就任。第28期がスタートしました。副会頭には諏訪RCのロータリアンでもある小口泰幸さん（諏訪瓦斯）と五味武嗣さん（共進）が就任しました。また、白鳥和美さん（RAKO華乃井ホテル）が女性初の副会頭になりました。また、セイコーエプソン創業記念館が国登録有形文化財となりました。

◆今後の例会日程

12/9(金)	クラブフォーラム（年次総会）
12/16(金)	クラブフォーラム（会員卓話）
12/23(金)	夜間例会（クリスマス例会）